

(一般質問)

質問日	令和 7 年 3 月 11 日 (火)			質問方式	分割方式		
質問順位	7	会派名	自由民主党浜松	議席番号	15	氏名	神間 郁子
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 戦後 80 年を迎えるにあたり、平和に対する市民意識の醸成について	戦後80年という節目を迎えるにあたり、戦争の記憶が風化していくことが危惧される。これまで以上に平和に対する市民意識を醸成し、戦争の記憶を風化させない取組が求められている。 そこで、以下伺う。 (1) 本市の平和都市宣言の趣旨に基づき、次世代に平和への思いを伝えるとともに、平和への市民意識を持続的に高めていく必要があると考えるが、市長の思いを伺う。 (2) 戦没者追悼平和祈念式について、若い世代をはじめとした、多くの市民が参加するための工夫が必要と考える。今後の在り方について伺う。 (3) 戦争の記憶を風化させないためにも、語り部の活動を映像に残し、後世に平和の尊さを継承していく必要があると考えるが、今後の取組について伺う。						中野市長 小松健康福祉 部長 〃
2 安心できる医療体制について	年末年始の 9 連休では、全国的にインフルエンザが大流行した。本市においても救急車の出動のみならず、夜間救急室や休日当番医の現場也大混乱し、医者も患者も途方に暮れた年末年始となった。 診療体制について、新型コロナウイルス感染拡大の際に発熱外来を開設し対応してきた経験を活かした診療体制を整えることができないか、以下伺う。 (1) 年末年始の夜間救急室や、休日当番医の診療状況について伺う。 (2) 休日当番医制度について、区の再編によって区域が広がったことによる影響はどうか伺う。 (3) 休日当番医や救急外来の現場の混乱を少しでも緩和し、適切に医療が受けられるようにするために、コロナへの対応を教訓として、発熱外来などを開設すべきと考えるが、いかがか伺う。						平野医療担当 部長
3 子供たちが音楽に親しむ機会の充実について	本市の小学校において、特色のある音楽活動の一つとして、これまで開催してきた、浜松市音楽科研究発表会が今年度で終了となった。音楽の都・浜松においては、子供たちが地域や学校において、音楽に親しむ機会の充実は欠かせないものとする。 そこで、以下伺う。 (1) 音楽の都・浜松の推進に向けた市長の思いと、子供たちが音楽に親しむ機会の充実について、考えを伺う。						中野市長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	(2) 学校における、音楽に親しむ活動の充実について伺う。	宮崎教育長
4 指定管理者制度のさらなる見直しについて	本年 1 月 23 日の官民連携地域プラットフォームのテーマは指定管理者制度であった。多くの民間事業者の参加があり、「提案型本業務」や「物価高騰・人件費対応」について、真剣かつ切実な意見交換があったと承知している。それを踏まえて、市民サービスの向上に向けて、指定管理者制度を持続的なものにするためには、担い手である民間事業者の適正な利益を確保できる環境を整えることと、人件費などの物価変動のリスク負担を軽減することが必要と考える。 そこで、以下伺う。 (1) 民間事業者のノウハウ活用や収益確保に対する考えについて伺う。 (2) 物価高騰や人件費上昇対策について伺う。	中野市長
5 地域公共交通の再構築に向けた取組について	松本議員の 2024 年 11 月定例会代表質問「地域公共交通の再構築（リ・デザイン）について」に対する市長答弁の中で、路線バスの運行を市が支援し、現行バス路線の維持を図るとともに、交通結節点の強化や鉄道と路線バスをつなぐ新たな路線の可能性について来年度以降調査するとの発言があった。 本市の公共交通は、浜松駅を中心に放射線状に形成されており、横方向への移動についてほとんどない状況である。そのため、地域からは、横方向に移動し直接目的地に向かう路線バスなどを望む声もいただくが、以下伺う。 (1) 来年度以降に実施する調査の内容はどういったものか伺う。 (2) リ・デザインに向けた取組やそのスケジュールについて伺う。	濱田都市整備部長
6 道路パトロールにおける A I の活用について	2022 年 5 月定例会において、道路損傷発見のための、道路パトロールにおける A I の活用について、質問した。A I を活用した道路パトロールの支援システムを 2023 年から導入してきたと承知しているが、導入した道路損傷検出システムにおける現状と、今後の方向性について伺う。	平井土木部長
7 天竜川水系におけるドローン航路活用に向けた展望について	経済産業省のデジタルライフライン全国総合整備計画のアーリーハーベストプロジェクトにおいて、天竜川水系がドローン航路の先行地域に指定され、国の事業として河川航路の整備に取り組んできた。河川における航路整備は天竜川が日本初となるため、今後さらに国と連	

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	携して航路の活用を推進していく必要がある。 そこで、以下伺う。 (1) ドローン航路の取組状況と、航路活用の展望について伺う。 (2) ドローンサミットへ参加したと承知しているが、ドローン産業への手ごたえと、今後の本市のドローン産業振興に向けての考えを伺う。	水谷デジタル・スマートシティ推進部長 北嶋産業部長
8 第3次中山間地域振興計画について	第3次中山間地域振興計画が2025年4月からスタートする。 浜名区では、引佐町の一部が中山間地域に指定されており、さらに中山間地域と同様の地域課題を有する周辺地域が存在している。区の再編の議論の中で、区政担当副市長の特命事項となる「中山間地域振興に関すること」の対象地域の範囲については、中山間地域に準じる地域も含まれることが確認されていることから、中山間地域の周辺地域についても、計画における各政策を弾力的に運用し、中山間地域と同様に地域振興を図っていく必要があると考え、以下伺う。 (1) 中山間地域の周辺地域の振興に関するこれまでの取組状況と、今後の取組について伺う。 (2) 中山間地域の周辺地域における、政策の弾力的運用については、どのように判断していくのか伺う。 (3) 中山間地域の周辺地域で将来のまちづくりに関する話し合いを進める上での行政の支援体制について伺う。 また、中山間地域指定にあたっての申請の手続きについて伺う。	朝月副市長 新谷市民部長 〃